

読み聞かせ風
少女体験談 その5





Aちゃんは日課となりつつある露出調教の真っ最中。

今日の命令は
朝の教室で全裸になる事

ドキ

ドキ



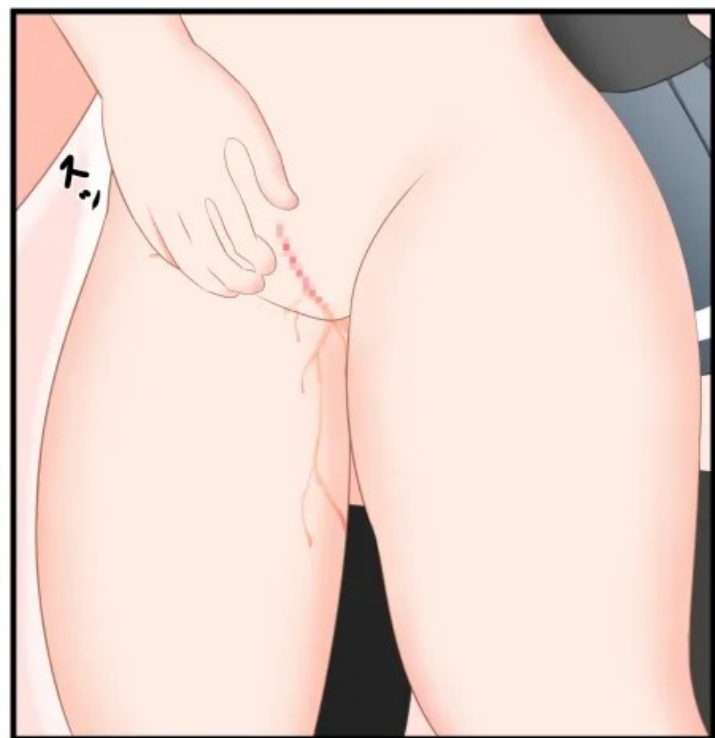
Aちゃんは初め何の事かわかりませんでした。

スッ



「2分間耐えてね。」

「できなかつたら放課後おしおき♥」
とHちゃんは言いました。





準備として
たくさんジュースを
飲まされ



放課後Aちゃんは
そこそこ人通りのある
場所に連れていかれました。



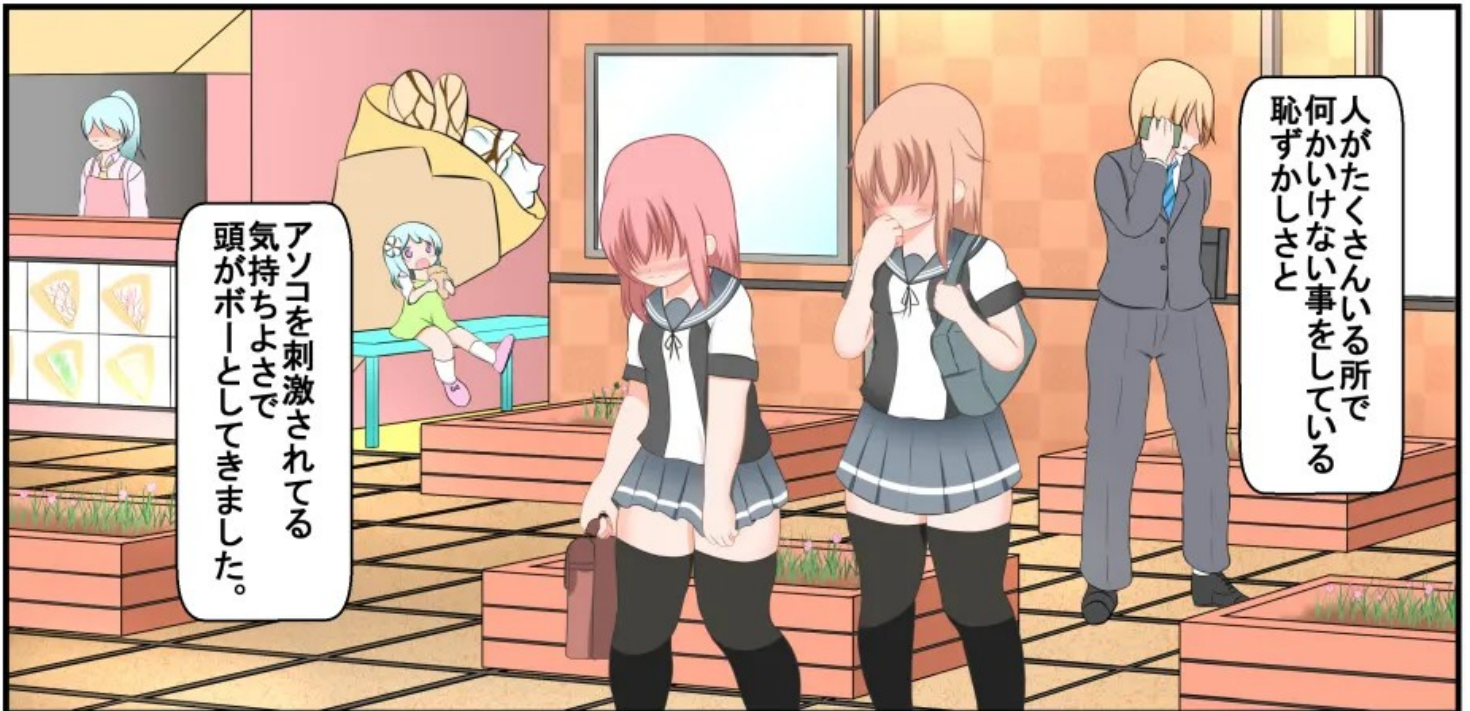
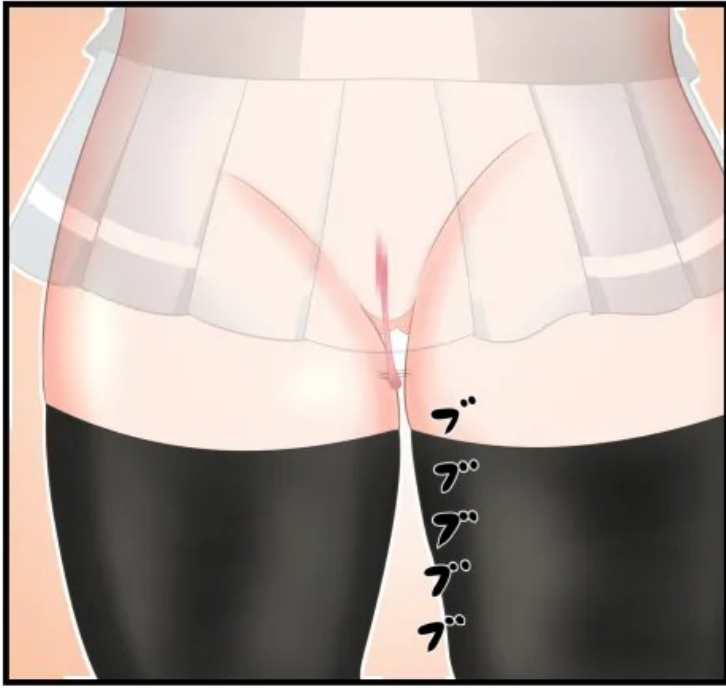
アソコには
おもちゃを入れ
られました。



そう言うってから
Hちゃんは・・・

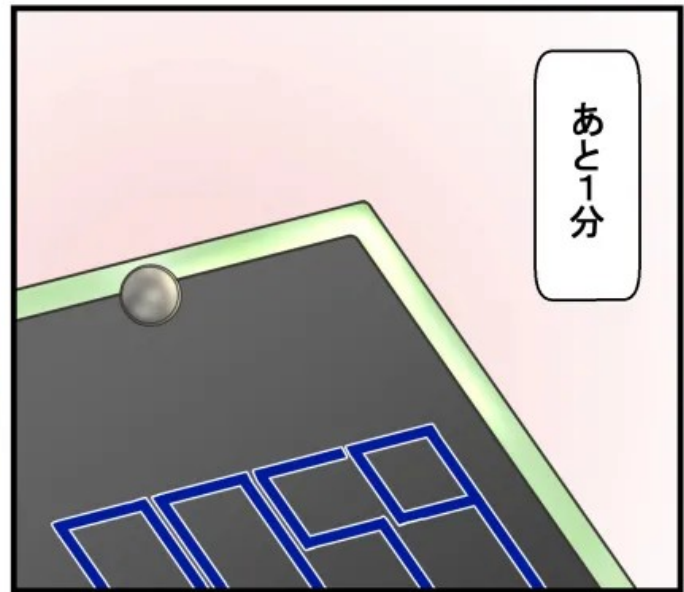


「今度は5分耐えてね。」





Hちゃんはおもちの出力を上げました。





ポッ
ポッ



Aちゃんは耐えきれず
絶頂し、おしっこも
漏らしてしまいました。

ひゅ
ひゅ



Aちゃんはたくさん
飲み物を飲まされた
意味を理解しました。

理解した所で
流れ出したおしっこを
止めることはできません。



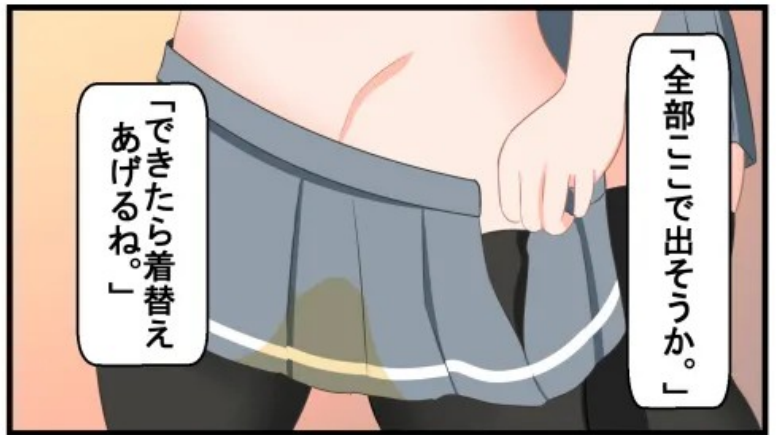




そう言ってテキパキと
Aちゃんの服を脱がせました。



「まだ、おしっこ
できるよねっ。」



「全部」で出そうか。」

「できたら着替え
あげるね。」



人前でおしっこ漏らして
どうだった？

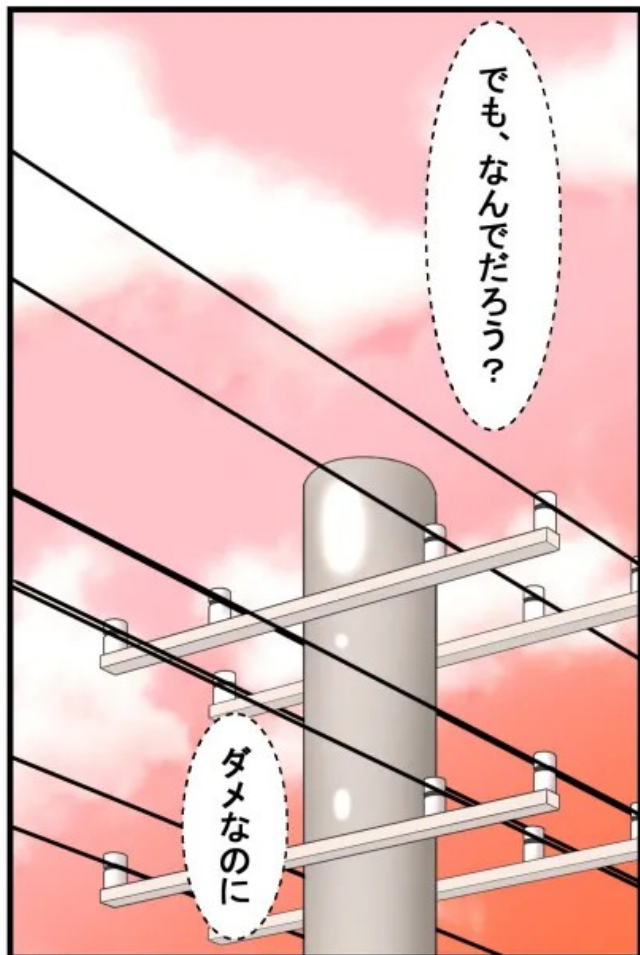
恥ずかしかった。

それだけじゃないよね？

.....
気持ち良かった。

しゃあ〜

おまけ





あ と が き

お買い上げありがとうございます。

相変わらずのスローペースですがこのシリーズも5作目を迎える事ができました。次の話は8月くらいには投稿できればいいかなあっと思っています。

こんなスローペースでもお付き合いいただける方々には本当に感謝です。

さくさく

すごく恥ずかしい。
でも、やめられないの。
どうしてだろう？

まだ明るいのに
こんな格好でお外を
歩いている。

夜のお散歩の時みたい
誰かに見られちゃうかも。



